



■ 発信元
SPARCS事務局

■ 発行責任者
院長 吉田茂昭

■ 連絡先
青森県立中央病院 経営企画室
(電話)017-726-8402

Vol. 3
2013年 4月11日 発行

SPARCS報告会開催のお知らせ

前年度のSPARCS調査報告会を下記の日程で開催致します。

4月17日(水) 17:30~
場所 3階研修室

前年度皆様にご協力頂いた集大成をご覧頂きたいと思っておりますので是非ともご参加頂きます様お願い申し上げます。皆様の多数のご参加お待ちしております。

4月16日(予定)新SPARCSが始まります!!

今年度の新たな事業として、外来では、除痛率の向上を目的として『痛みとつらさの問診票』が開始になります。この問診票と併行して、今年度も引き続き『QOL 調査』も行います。病棟での SPARCS 対象は、がん診療センターに入院するがん患者のみとなりますが、これまでの調査と異なり、がん疑い患者は対象から除外することとなりました。また、SPARCS の同意については、病棟看護師の皆様に行って頂くこととなります。

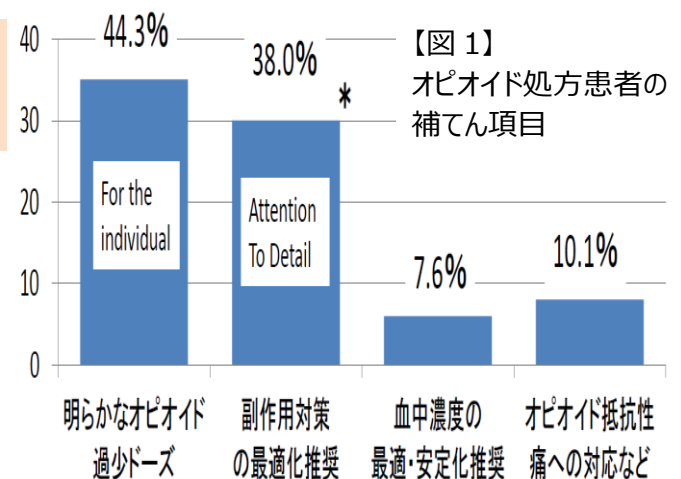
詳細については4月初旬に手順を含めて説明会を予定しておりますので、関係部署の皆様方には多数ご参加いただきますよう宜しくお願い致します。

これまで緩和ケアチームが主体となってサポートしてきた SPARCS ですが、今年度からは、がん診療センターの事業として、吉田院長の下、森田隆幸がん診療センター長が舵を取るようになります。医師、看護師、メディカルクラーク、ドクターズクラークなど多くの皆様にご協力を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

がん診療センター幹事会で了承され、**オピオイドスクリーニング照会(略称 SCOPE)**が開始になりました!

PCT 薬剤師と外部指導医が電子カルテ上、WHO ガイドラインから抽出した ALPHA プロトコルを用いて処方照会を1月に83例(のべ145件)を検証しました。約半数(実数51.8%、のべ件数44.1%)が、プロトコル上補てん必要項目があると検討されました。(図1参照)

来年度も継続していきますので皆様方には診療にお役立て頂ければと思います。また、何かご不明な点があれば担当薬剤師までご連絡下さい。



* 90%以上が便秘対策の不適切さ

Topics

「SPARCS」が
業界誌 MMJ に
掲載されました!



3月25日発売の『毎日メディカルジャーナル 2013MMJ 3月号: Front Page 欄』に、本研究の事業内容、青森県立中央病院の調査結果、取り組みなどが、3ページにわたって掲載されました。

このように当院の研究が注目されましたことは、日々の皆様のご協力の賜物です。ご協力頂いている各病棟医師・看護師の皆様方に感謝申し上げます。